

# 保健医療学部作業療法学科カリキュラム（履修モデル例）

## Curriculum カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
<p>リハビリテーション医療を理解し、生命に関わる倫理観と人間性を養います。</p>	<p>1年次の学びを発展させ、専門的知識と技術を修得します。</p>	<p>チーム医療の一員としての役割を考え、医療専門職としての自覚と責任感を養います。</p>	<p>専門知識と技術を活用できる実践力を身につけ、卒業研究の完成、国家試験合格を目指します。</p>	
<p><b>臨床実習科目</b></p> <p>実践の場で考え、対象者の問題点を把握し、目標設定を行い、障がいに対して作業療法の手法を用いて解決できる力を養います。</p>	<p><b>臨床見学実習</b> 〈1週間〉</p> <p>福祉施設での合宿体験を通して医療職に必要なコミュニケーション技術の向上を図ります。</p>	<p><b>臨床評価実習</b> 〈4週間〉</p> <p>2年次に学習する身体の評価技術を臨床現場で体験することにより確実に身につけます。</p>	<p><b>総合臨床実習</b> 〈8週間〉</p> <p>臨床現場で対象者の評価から治療プログラム作成までを実践し、作業療法士となるための応用力を養います。</p>	
<p><b>専門基礎科目</b></p> <p>医療専門職として医学の基礎を学び、リハビリテーション医療についての理解を深めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 解剖学</li> <li>★ 解剖学実習</li> <li>★ 生理学</li> <li>★ 運動学</li> <li>★ 障害者スポーツ論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 公衆衛生学</li> <li>★ 健康栄養科学</li> <li>★ 保健薬理学</li> <li>★ 生理学実習</li> <li>体表解剖学演習</li> <li>痛みの病態生理学</li> <li>★ 病理学</li> <li>★ 内科学</li> <li>★ 神経内科学</li> <li>★ 整形外科学</li> <li>★ 精神医学</li> <li>★ リハビリテーション医学</li> <li>★ 臨床心理学</li> <li>★ 小児科学</li> <li>★ 老年医学</li> <li>地域ケア連携論</li> </ul>	<p>福祉用具学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ リハビリテーション工学</li> <li>就労支援学</li> <li>支援工学</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>このマークのついている科目は、理学療法学科の学生と共にチーム医療の基礎を学びます。</p> </div>
<p><b>専門教育科目</b></p> <p>作業療法の枠組みと理論を確実に理解し、専門的知識と技術を身につけます。</p>	<p>作業療法概論 基礎作業科学論 基礎作業科学論演習A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 医療英語</li> <li><b>基礎作業療法評価学演習A</b></li> </ul> <p>作業療法の基礎となる血圧や脈拍の測定、関節の状態や筋力測定などの評価法を学びます。</p> 	<p>基礎作業科学論演習B 基礎作業療法評価学演習B・C・D 日常生活活動学 日常生活活動学演習 動作分析学演習A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>自助具製作演習</b></li> </ul> <p>地域リハビリテーション学 福祉住環境論</p> 	<p>身体障害作業療法評価学演習 精神障害作業療法評価学演習 発達障害作業療法評価学演習 高齢期障害作業療法評価学演習 高次脳機能障害作業治療学 動作分析学演習B 義肢装具学 スプリント製作演習 認知行動科学 作業行動科学 応用作業科学論 地域作業療法学 地域実践作業療法学演習 作業療法研究方法論 作業療法研究演習</p>	<p>作業療法管理学 身体障害作業治療学演習 精神障害作業治療学演習 発達障害作業治療学演習 高齢期障害作業治療学演習 総合作業療法学演習 卒業研究</p>

※カリキュラムは変更になる場合があります。